

防災訓練を実施しました

当協会は、島根県と「災害時における水道施設等の応急復旧等の
応援に関する協定」を締結しています。

この協定は、島根県内で災害が発生したときに、すみやかに水道
施設などを復旧させることを目的にしています。

この目的を果たすため私たちは、毎年防災訓練を実施しています。
今年も、9月16日に安来、松江の二地区で、情報伝達・参集訓練を
実施しました。他の地区でも今後訓練を実施します。

松江地区では、復旧作業に必要な掘削機械などの輸送訓練、給水
車による応急給水訓練、飲料水人力運搬訓練並びに配管模擬復旧
訓練を実施しました。

災害はいつ、どこで発生するか分かりません。どんなときでも県民の
皆様に安全な水を届けることができるよう、私たちは協会員一同は日
頃から努めています。

参集状況



掘削機器等輸送訓練



復旧作業内容の伝達



給水車による応急給水訓練



仮設給水装置設置訓練



飲料水人力運搬置訓練



配管応急復旧模擬訓練



建設興業タイムス

2016年(平成28年)9月24日(土曜日) 第4,522号



配管の応急復旧訓練を行う会員＝松江市平成町

災害備え訓練

水道本管を応急復旧

管工事協

県管工事業協会松江支部と安来支部は合同でこのほど、松江市内で防災訓練を実施し、

定。6班構成の出動班に、班長が

（松江市平成町）に集

合し、水道本管を応急復旧する模擬訓練をした。訓練は今年で7回目。田本稔松江支部長が「だんだんと素早い参加ができるようになってきた。実際の活動時にしっかり対応ができるよう訓練に取り組んでいきたい」と話した。このほか、情報伝達の迅速性・正確性や参加状況について訓練結果の検証もした。